

みやまの風

令和3年度 9月号 糸島市立深江小学校



(ふ) ふれあう子ども
(か) 考える子ども
(え) 笑顔の子ども

ふれあう子 かんがえる子 えがおの子

かんがえる子 ～ 課題解決 ～

本来でしたら、9月4日(土)に「防災学習」と「引き渡し訓練」を予定していたのですが、新型コロナウイルスの感染防止により中止といたしました。しかしながら、昨今子どもたちの安全を脅かす気象災害や事件が多発しています。防災に関わる訓練は、自分で自分の命を守るために重要な学習です。

さて、危険予知トレーニングをご存知ですか？(K)危険(Y)予知(T)トレーニングは、中央労働災害防止協会が行っている、職場や作業の状況のなかにひそむ危険要因とそれが引き起こす現象を、職場や作業の状況を描いたイラストシートを使って、また、現場で実際に作業をさせたり、作業してみせたりしながら、小集団で話し合い、考え合い、分かり合って、危険のポイントや重点実施項目を指差唱和・指差呼称で確認して、行動する前に解決する訓練です。

これを参考に、学校現場や子ども会用に作成され、安全教育に活用されています。

では、家族みなさんで実際やってみましょう！

(参考；山口県学校教育体育科 危機管理・危機管理予測学習(KYT)より)



Q1, あなたが、海岸で遊んでいたら、突然強い地震が発生しました。

- ① あなたは、揺れが収まるまで、どのように行動しますか。
- ② 強い揺れが収まった後にはどのような危険が考えられますか。
- ③ 強い揺れが収まったら、あなたはどうか行動しますか。

答えの例は、裏面に載せておりますが、正解は人それぞれ、そのおかれた状態で異なります。このKYTは、「もしも」に備え、「話し合い」をしておくことで、自己判断する材料をいっぱいもっておくことを目的としています。

深江小校区では、地震後の津波による浸水地域があります。子どもたちだけで家にいるときもあるかもしれません。携帯で連絡もとれないことも想定されます。このKYTをきっかけに、津波想定の高台の避難場所、連絡がとれない場合の集合場所を家族で決めておくことも必要だと思います。

自分だけは大丈夫、深江では起こらないだろうといった「正常化の偏見(バイアス)」を克服していきましょう。



さて、次は防災ではありませんが、子どもたちがよく直面する場面です

- ① このイラストはどのような場面ですか。
- ② この後、どのような危険が考えられますか。
- ③ 危険を避けるためにはどのようにすればよいですか。

オリンピックで自転車競技が注目され、真似したい！やれそう！なんて子どもたちも出てくるかもしれません。

前期前半の学校活動において、深江小学校では2件ほど地域の方から自転車の乗り方について注意してほしいという連絡がきました。たった2件ととらえるのではなく、その背後にたくさん子どもたちが安全でない乗り方をしていると考えています。

交通安全教室の時や夏休み前に、学年に応じた自転車の乗り方学習をしている学年もあります。これを機会にご家庭でも話し合ってみてください。

～ 各学年で取り組んだ防災学習 ～

3年生・・・社会科の学習と絡めて、深江校区の避難所マップ(登下校への道)を作成しています。また、雨の時期でもありますので、水害時の避難の仕方を考えています。

【使用資料】糸島市防災ハンドブック

4年生・・・社会科の学習の中で、自然災害から暮らしを守る仕事をしている人に焦点を当て、その後、自分たちにできることを考えています。

【使用資料】福岡県防災ハンドブック

5年生・・・学級活動で河川氾濫への備え、地震の時の避難の仕方の学習をしています。クイズ形式Q&Aで楽しく学んでいます。

【使用教材】NHK for School 学ぼうBOSA I「河川氾濫に備えよう」

6年生・・・Chrome bookのアプリ(ジャムボード)を使って、身の回りの災害への対策や対応について話し合っています。

【使用教材】NHK for School で 災害クイズ

1・2年生は、これから取り組んでいきます！(学級通信等でお知らせしていきます)

【解答例】

あなたが、海岸で遊んでいたら、突然強い地震が発生しました。

① あなたは、揺れが収まるまで、どのように行動しますか。

- ・できる限り低い体勢になり、転ばないようにする。
- ・防波堤から離れて、揺れが収まるのを待つ。

② 強い揺れが収まった後にはどのような危険が考えられますか。

- ・津波の発生 建造物やブロック等の倒壊・落下
- ・余震の発生

③ 強い揺れが収まったら、あなたはどのように行動しますか。

- ・余震に気をつけながら急いで高台に避難する。
- ・自分だけは大丈夫と考えず、情報を待たずに、率先して避難する。
- ・自動車で避難する人もいるので、自動車に気を付けて避難する。

【解答例】

① このイラストはどのような場面ですか。

- ・友達と自転車で通行していて、友達2人は既に広い道に出て道路を渡ろうとしている。
- ・2人の友達を追いかけて急いで交差点の中に入ろうとしている。
- ・横断しようとしている道は、通行している道より大きい優先道路である。

② この後、どのような危険が考えられますか。

- ・前の2人の後を急いで渡ろうとして、左右から来る車にぶつかる。
- ・交差点左側から歩行者が出てきて、道路を渡ろうとして自転車とぶつかる。
- ・交差点右側から左折してきた車がふくらんで、道路中央寄りを走っている自転車にぶつかる。

③ 危険を避けるためにはどのようにすればよいですか。

- ・たとえ前の友達が行った直後でも、見通しが悪い交差点に入るときには必ず止まる。
- ・「止まれ」の標識や停止線のあるところでは、必ず止まって安全確認をして横断する。
- ・自転車は、道路の左端を通行する。